新北野中学校通信

北中だより

2026.11.10 号

文化発表会

10月２日（金）に文化発表会を行いました。演劇、サイエンスショー、英語でのクイズ、職業調べの発表、合唱、吹奏楽、いずれもすばらしい舞台発表でした。生徒の皆さんには、リアルタイムで見るからこその感動があり、心に残るものではないかと講評でお伝えしましたが、特に３年生の全体合唱は迫力があり、３年生の思いが歌に込められていたように感じました。



展示発表も、各教科や部活動を通じて、研究したこと、描いたり、製作したりした作品が、校舎いっぱいに敷きつめられていました。美術部の風景画や各クラスの学級旗は、迫力のある作品でしたし、国際クラブの仮面なども雰囲気がありました。充実の一日だったように思います。

体育大会

体育大会が 11 月４日（水）に２度の延期を経て実施されました。生徒の皆さんは、一生懸命に個人種目や学年種目・演技を行っていました。強い日ざしのもと、一人ひとりの取り組む姿が輝いて見えました。１・２年生の団体競技も、それぞれ学年の先生方の懸命の応援のもと、学級ごとに早くゴールをするための工夫も見られ、とても白熱していました。そして、３年生の団体演技の「南中ソーラン」は、しっかりとしたかけ声と力強い演技が一体となっており、見ている者に感動を与えてくれるものであったと思います。閉会式でも述べましたが、「青春開花宣言」のスローガンどおりの大輪の花を咲かせてくれたと思います。お越しいただいた保護者の皆さま、ご来賓の皆さまにも、さらに一輪の花を添えていただき、感謝申しあげます。



全校集会での話

《10 月５日》Mrs. GREEN APPLE の「ケ・セラ・セラ」という曲を紹介し、その意味は、スペイン語の「Que sera sera（なるようになるさ）」であって、できるだけのことをすれば、結果はなるようになるという気持ちの持ち方について話しました。

《10 月 13 日》中間テストのため、集会はありませんでした。

《10 月 19 日》オンラインで行いました。「なにわ淀川花火大会」に関わって、会長である小嶋淳司さんがこの大会を開催したエピソードを例に、つらい時も花火を見るように上を向いて元気を出していきませんか、という話をしました。（※写真は、「なにわ淀川花火大会」とは関係ありません）



感謝

10 月から 11 月にかけて、文化発表会、体育大会と行事が続きましたが、その準備として、ボランティア部や科学部、PTA の皆さんによる「花いっぱい運動」や PTA お手伝い隊の皆さんの活動も大きな力となりました。ありがとうございました。

活動にかかわらず、保護者や地域の皆様には、さまざまな場面で本校の教育活動を支えていただき、ありがとうございます。引き続き、温かいご支援をいただけますと幸いに存じます。